

奥多摩：御前山

- ◆日程 2019年5月25日(土)～26日(日)
 ◆メンバー L：岡村、須田、曲、山田、松田、大塚

この山行は、「新人歓迎山行」という名目で、①テント（張る場所、張り方、たたみ方）、②テント設営後の一連の動き（分担、目安となる時間、何をすべきか）、③朝の一連の動き（早く火をつける、鍋から手を放さない、食べたら外へ。）、④靴の履き方、歩き方（どうしたら長時間楽に歩けるか）、⑤パッキング（上下と前後、防水）、⑥コンパスと地図、⑦キャンプファイヤー（焚火の仕方）について基本的な知識を伝授するという趣旨で計画された。

初日は奥多摩駅から数分のテマ場でそれら講習を行い、翌日は御前山に登った。なお、とても暑い2日間だった。

5月25日(土) 天候：晴

会でのテント泊は冬合宿、春合宿等に参加して都度指導頂き、それなりに慣れてきた。しかし、今回はこれまでの山行で未経験の焚火も含めて体系的に学ぶ好機だ。他の参加者も、実体験に基づく解説に熱心にメモや質問をし、積極的に取り組んでいた。一つ一つの行動の理由と繋がりが分かるなど、収穫の多い山行となった。

正午に奥多摩駅に集合後すぐに、キャンプ予定地である氷川キャンプ場に向かうも、既に満員で入場拒否。まさに青天の霹靂だ。しかし捨てる神は拾う神でもあった。受付某は立场上止むを得ず仏頂面をしながらも、「少し上流の対岸にテントを張れる場所がある」とさりげなく言う。確かに幾張かのテントが見える。駅の方に戻って対岸に降り立つと、広々した河原に余裕の空間が待っていた。トイレや水場があるのに受付窓口がない。後に山の会で『氷川無料キャンプ場』と命名することにした。

早速テント設営講習として場所の選定に入る。雨水の流路でない、川の増水で脱出困難にならない、稜線上の風で吹き飛ばされない、平坦地を選ぶ。次いで設営。テント収納袋は身に着け紛失を防止、入り口は風下側、ポールは本体のスリーブに押し込んで通す、二人うち一人がポールを掛けた二つのフックを持って、他方が一つずつ押し込んで立ち上げる。フライを掛けた後の固定は通常のペグの他、河原なら石、雪中なら竹ペグを活用、アイゼン装着状態でテントに近寄らない等。朝はテント内中央で直ちに火起こし、鍋は必ず誰かが支え、交代でパッキング。撤収時は、中に人がいてもフライから片付け、ポールは常



に中央から畳む。

パッキング時、ウレタン巻型マットがあるならザックの内周に巻き耐衝撃兼防水壁にする。底部には濡れの影響を受けない物、雨具などはすぐに取り出せる位置、重いものは背中寄りの腰より上、但し、岩場縦走時は重心が上になり過ぎると却ってアンバランスになる、等。

靴を履くときは踵でトントン、紐は二重結び。登り歩行時は小股、足裏全体着地、ふくらはぎより太腿で体を押し上げ、下り歩行時は後傾を避ける、等。

焚火の前に須田さんお手製の本格フランスパンと海藻サラダをつまみながら乾杯。続くディナーは山田シェフのキーマカレー。下準備をして下さっていたこともあり、手際よく仕上がり。やはりキャンプではカレーが良く似合う。しかも、今回はしっかりとスパイスが聞いた本場のお味で日中の暑さによる疲れが吹き飛んだ。

暗くなってきてから焚火。点火材として下から順に新聞紙、割箸など細木片、薄めの薪を互いに隙間を十分に組み、紙片などに着火。適宜薪を追加。山田さんご用意のマシュマロを焚火でトロっとさせて皆で舌鼓。次からは焚火の新たな活用法を皆で考えようということに。

翌日は今日と同様に猛暑の予報なので、3時起き4時半出発として、20時就寝。

と、思ったら氷川(有料)キャンプ場でのならず者のどんちゃん騒ぎが安眠妨害。0時頃には収まったようだが。結果的にあそこで入場拒否されたのは幸運だった。

(記：大塚)

CT：奥多摩駅 12:00 - キャンプ地 12:40 - テント設営練習 12:40/13:30
- パッキング・靴の履き方・歩き方 14:30/15:30 - 焚火 18:00

5月26日(日) 天候：晴

奥多摩キャンプ2日目も30度を超える猛暑が予想されたため、3時起床で4時半出発で歩き始めることにした。愛宕山への石階段は300段もの急登でいきなり大汗を掻いてしまった。鋸山に至る鋸尾根もキツイ登りが続き、途中鎖場も出てきた。しばらくしてやっと鋸山山頂についたが展望はイマイチだった。

鞘口山を経て結構なアップダウンがあり、御前山避難小屋に到着。サッシのガラス戸が付いた綺麗で快適な避難小屋だ。森林保護のボランティア活動の集団が居てかなり賑わっていた。この後御前山頂上に行くとこのグループが鹿柵を設置していた。

惣岳山を経てサス沢山に着くと展望台があり、眼下に奥多摩湖がとても綺麗に見えた。

12時半過ぎのバスに間に合いそうだったので少し急いで降りていくとちょうどいいタイミングで奥多摩駅行きのバスに乗れた。河原に

戻ってテントを撤収して駅に向かうとこれまたタイミング良く電車が来て飛び乗ることが出来た。



(記：須田)

CT 氷川神社下キャンプ地 4:40-天聖神社 6:00 - 鋸山 7:30-御前山避難小屋 10:00
- 御前山 10:30-奥多摩湖 12:30